

人間文化学部
国際コミュニケーション学科 (2012年4月開設)
Department of INTERCULTURAL COMMUNICATIONS

留学を前提にしたカリキュラム設計。
県大で夢の手ざわりを確かめてください。

高校生のころから国際的な舞台での活躍を目標にしていたので「英語プラスワン」を掲げているこの学科を受験しました。実際に入学してみると、英語は授業ごとに異なる分野を重点的に学ぶことができるようになっていました。得意な部分はさらに伸ばすことができ、苦手な部分も克服していくことができるという仕組みです。

第2外国語はドイツ語を選択しましたが、基礎から丁寧に学んでいけるので確実に実力がついていくことを実感できます。留学を前提に授業が組まれているため、英語、第2外国語の両方でのプレゼンなど、実践的な機会が得られることもこの学科の特徴です。卒業後は留学経験を活かして旅行業に従事したいと考えています。受験生のみなさんも目標を持って頑張ってください。

人間文化学部 国際コミュニケーション学科 2回生
板谷 恵太郎 さん／京都市立日吉ヶ丘高等学校出身

複雑化・多様化する社会で活躍できる
国際的視野と語学力を身につけます。

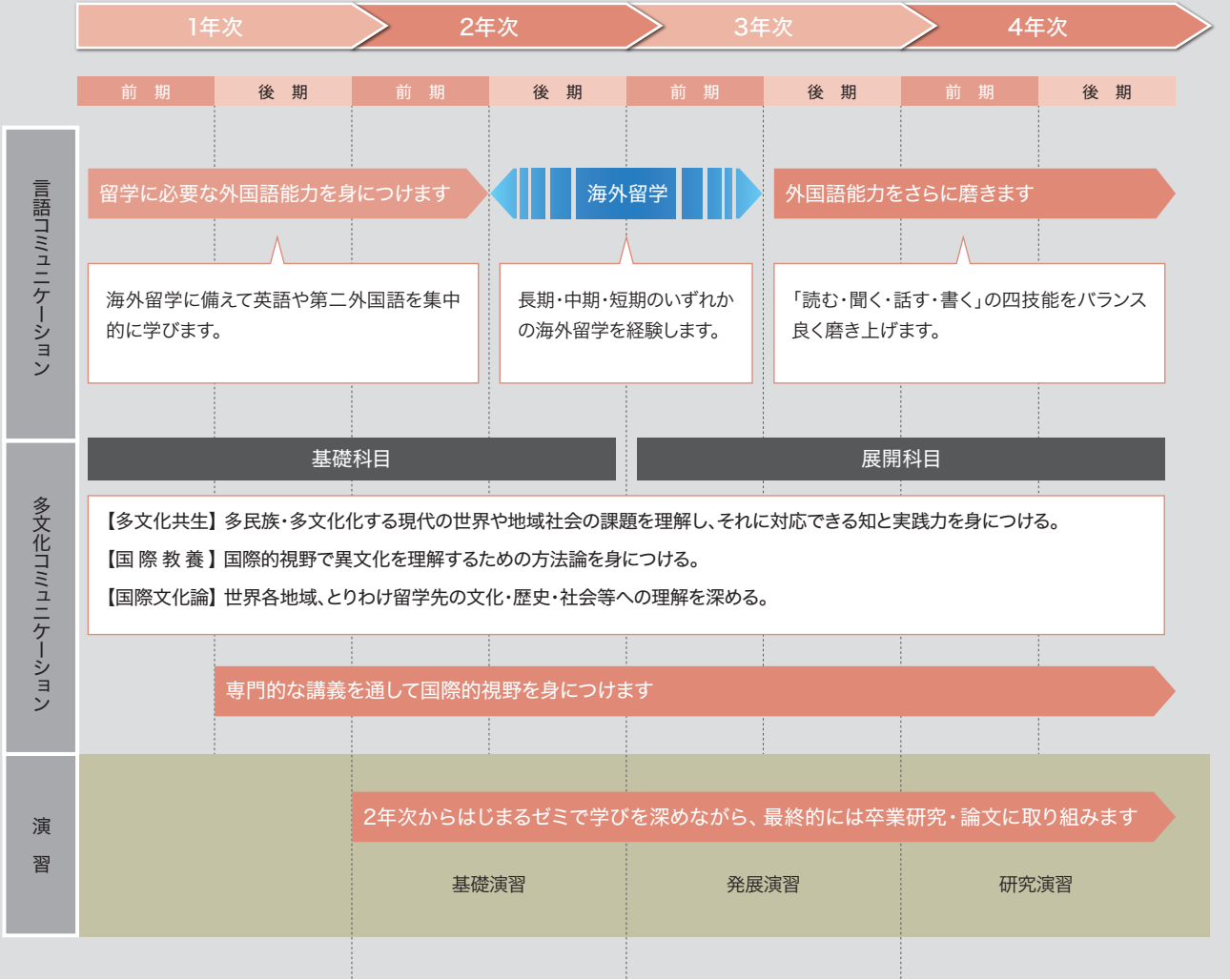
▶ アドミッションポリシー

国際コミュニケーション学科は、国際化する現代社会において、広く活躍することのできる見識とコミュニケーション能力を備えた人材の育成を目的としています。そのため、英語または他の外国語についての学力を有し、また幅広い知識や教養の基盤となる国語、地理歴史・公民、数学、理科についての基礎的な学力を有する学生を求めます。

▶ 学びのポイント

国際社会では英語ができることに加えて、さらに何ができるかということが問われます。本学科では「英語プラスワン」を合言葉にして、英語以外の言語（ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語、モンゴル語）もしっかりと学習できるようになっています。2年次の後期から1年間の海外留学（中期・短期もあります）を推奨していますので、その準備をするために短期間で集中して外国語の実践力を身につけるカリキュラムを用意しています。また長期的な展望をもって、言語のしくみや言語の背景にある社会・歴史・文化などについてもさまざまな角度から学び、他国の文化を知ることによって、別の観点から自国の文化への理解を深めることができます。

▶ 学びのステップ〈4年間の学習フロー〉



Point
1 異文化を理解し、体験する

海外留学などを通じて、語学力のみならず行動力や国際的感覚を身につけることができます。

Point
2 国際社会を理解する

異文化を理解するための方法論や国際的な視点から自国や他国の文化について学びます。

Point
3 外国語によるコミュニケーション能力の向上

充実した語学教育により、国際社会で通用するレベルの外国語の実践力を身につけます。

国際コミュニケーション学科 ってこんなところ

人間文化学部
国際コミュニケーション学科
小栗 裕子 教授

本学科では「英語プラスワン」を合言葉にして、英語以外の言語も積極的に学習します。また、海外留学を通じて、語学力のみならず行動力や国際的感覚を身につけることができます。そして、異文化を理解するための方法論や国際的な視点から自国や他国の文化への理解を深めることにも重きをおきます。



▲ミズーリ州コロンビアカレッジ（交換留学）

〈専門科目の例〉

講義

Introduction to Discussion & Debate

Students develop their discussion and debating skills on engaging topics that are often found in mass media. After an introduction to a broad theme, students read related articles and discuss each topic. They then hold a debate on some of the key issues.

English Lecture B: The Journey of English

In this course, students can explore the past, present and future of the English language. We study the development of English from a language spoken by the people of a small island in Europe to the global language it is today.

Public Speaking

In order to become more confident public speakers, students read and discuss practical advice for giving successful speeches. They then write their own speeches and practice delivering these, giving and receiving feedback on their performances.

アジア文化論・欧米文化論

アジア・欧米諸国の歴史と社会、思想、文学、宗教、芸術などに対する知識と理解を深めることを目指します。また、それらの国々と日本の文化の相互影響についても取り上げます。研究テーマの発見につながる「入門」的講義です。

文化人類学概論

文化人類学は、異文化理解のための学問であると同時に、自文化理解のための学問でもあります。日本の常識は世界の非常識といわれますが、皆さんの身の回りの常識は、果たして常識なのでしょうか。本講義ではこうした常識の自明性について再考し、「あたりまえ」的思考からの脱却を目指します。

多民族社会論

北米・中南米、中国、日本などについて、多民族社会という観点から理解を深め、国境を越えた人の移動に伴い多民族・多文化化する現代の世界や地域社会の課題に対応できる知と実践力を身につけることを目指します。

▶ 研究分野とスタッフ

▽ 応用言語学

これまで個々に研究されていた言語学・教育学・心理学などの学問の境界を越えて多角的に言語を研究する学問です。具体的な言語データを実際の教室から収集し、その分析を通して言語習得を理論的に説明したり、教育現場に活かすことに結びつけたりします。言語をその背景を踏まえて考察する人文科学と社会科学の複合領域です。
(小栗 裕子教授、ジョン・リビー教授、マーティン・ホークス准教授)

▽ 言語学

ヒトが使用する言語には、ヒト以外の生物のコミュニケーション手段とは質的に異なる特徴があります。言語学とは、人間言語の〈形式〉と〈意味〉との関係、歴史的な用法変化などの諸問題を、母語話者の言語直感(文法的容認度)、文献調査、電子データ化された言語資料等に基づいて科学的・理論的に分析し、ことばの不思議に迫る学問領域です。
(地蔵堂 貞二教授、呉 凌非教授、小熊 猛教授、吉村 淳一講師)

▽ 英文学

イギリスだけではなく広く英語圏の文学作品を読み、実用的コミュニケーションからはみ出す言葉の効果を研究します。言葉そのものの美しさをじっくり味わいながら作品を丁寧に読み、作品の歴史的背景や文化的状況を理解することを通して西欧の思想・文化・歴史の伝統の大きな流れを掴みます。
(山本 薫准教授)

▽ 文化史・思想史

わたしたちが日頃、あたりまえのように親しんでいる様々な文化が、どのような時代的(社会的・政治的)背景において形作られてきたのかについて調べ、分析します。また、そのような文化の歴史が、当時の哲学的な思考とどのような連関を持っているかについても考えます。
(谷口 真紀助教、橋本 周子助教)

▽ 近現代史

近現代史は、歴史の当事者たちがまだ生きて語り尽くされてない部分が沢山ある研究分野です。また、激変する現代社会の方向性によって解釈がいろいろと変わることもありますので流動的な学問ともいえます。歴史を溯ることで現代社会を理解します。
(ボルジギン・ブレンサイン准教授、河 かおる准教授)

▽ 文化人類学

文化人類学は、個々の文化の特殊性と、人間存在の普遍的性格についての考察を積み重ねてきた学問といえるでしょう。それは、めくるめくような文化の多様性の中に、人間存在の核のようなものを見つける作業といえるかもしれません。本学科のスタッフは、それぞれチベットとモンゴルを対象とし、人間とその文化についての考察を深めてきました。
(棚瀬 慈郎教授、島村 一平准教授)

1日のスケジュール

- 8:30 通学
- 9:00 1限: Public Speaking
- 10:40 2限: アジア文化論
- 12:10 昼休み
- 13:10 3限: 英米文学概論
- 14:50 4限: 現代英文法
- 16:30 5限: 自習
- 18:00 課外活動

1限



英語を使って自然な形でスピーチできるように、原稿の作成をしたり、実践的な練習をしたりします。

4限



学校文法では教わらない知っておきたい英語のルールを学び、実践の運用能力を高めます。

授業
PICK UP



フランス語コミュニケーションⅡB



Introduction to Discussion & Debate



ニュージーランド
オークランド大学(派遣留学)



研究演習(橋本研究室)



ドイツ語コミュニケーションⅡB



フランス リール政治学院(交換留学)



基礎演習(リビー研究室)

■進路状況(2015年度卒業生)

2012年に開設された学科で、2016年3月に第1期生が卒業しました。

◆学部卒業生就職先

(株)アイ・オー・データ機器
(株)ECC
(株)インフィニトラベルインフォメーション
NPO法人W・I・N・G
(株)エデュセ
(株)エヌ・ティ・ティ・ロジスコ
大阪シティ信用金庫
(株)GABA
がんこフードサービス(株)
(株)関西アーバン銀行
京セラコミュニケーションシステム(株)
クラブツーリズム(株)
(株)ジェイアイエヌ
(株)JTBメディアリテリング
(株)滋賀銀行
(株)システムクリエイト
(株)SHIMADA
島田商事(株)
(株)ジャステック
全日本空輸(株)
ダイキンHVACソリューション近畿(株)
中部国際空港旅客サービス(株)
(株)ドワンゴ
名古屋エアータタリング(株)
西日本鉄道(株)
日本生命保険(相)
パナソニック(株)
(株)阪急阪神エクスプレス
富士通(株)
(株)ボン・リブラン

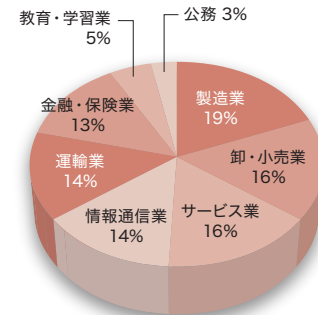
三重交通(株)
(株)村田製作所
(株)モルテン
(株)モンテローザ
楽天(株)
東近江市

◆進学先

滋賀県立大学大学院



2015年度卒業生の業種別就職状況



取得可能な資格一覧※

- 教員免許: 中学校教諭一種(英語) / 高等学校教諭一種(英語)
- 社会福祉士主任任用資格

OB & OG Message

2015年度卒業
勤務先: 株式会社JTBメディアリテリング

中野 耀平さん



弊社は、JTBグループの中でメディア販売事業を担っており、旅の通信販売を行っております。「旅物語」「世界の旅情」「泊まるんば」といった旅行商品を素材仕入から企画、造成、手配、宣伝、販売、手続、催行まで一貫して自社で品質管理し、お客様にお届けしております。
私はこの学科の一期生として卒業し、入社して2か月目を迎えたところです。入社後約1か月間はJTBグループ全体での研修を受け、研修終了後、大阪にある西日本事業部に配属となりました。現在は、添乗業務と販売業務の実務研修を受けており、実際に、5月には3回にわたって旅行の添乗業務に就いてお客様を案内させてもらえることになりました。
旅行業界は大学で学んだことが直接活かせる場所です。私自身は学生時代に大学やアメリカ留学で身につけた国内外の歴史についての素養や、同期生と共に取り組んだプロジェクトでの経験などを現職に役立てています。まずは色々なことに取り組んでみて下さい。その中で自分に合うものがきっと見つかると思います。

(2016年5月現在)

※ すべての資格は、大学が定める所定の科目を履修し、単位を修得する必要があります。